

業界唯一 NC開先加工機
自動プログラミングシステム

For Windows

KCS システム

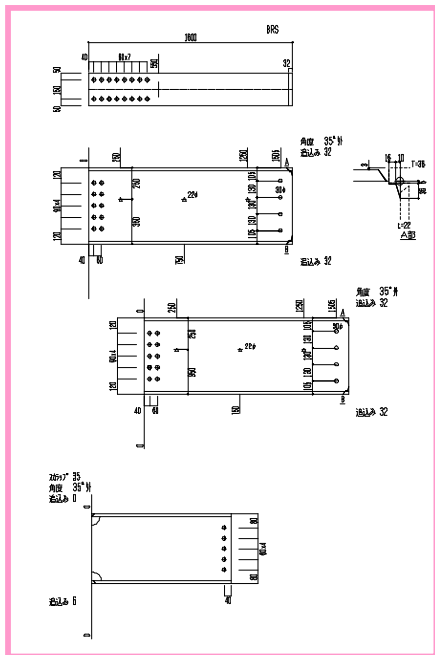
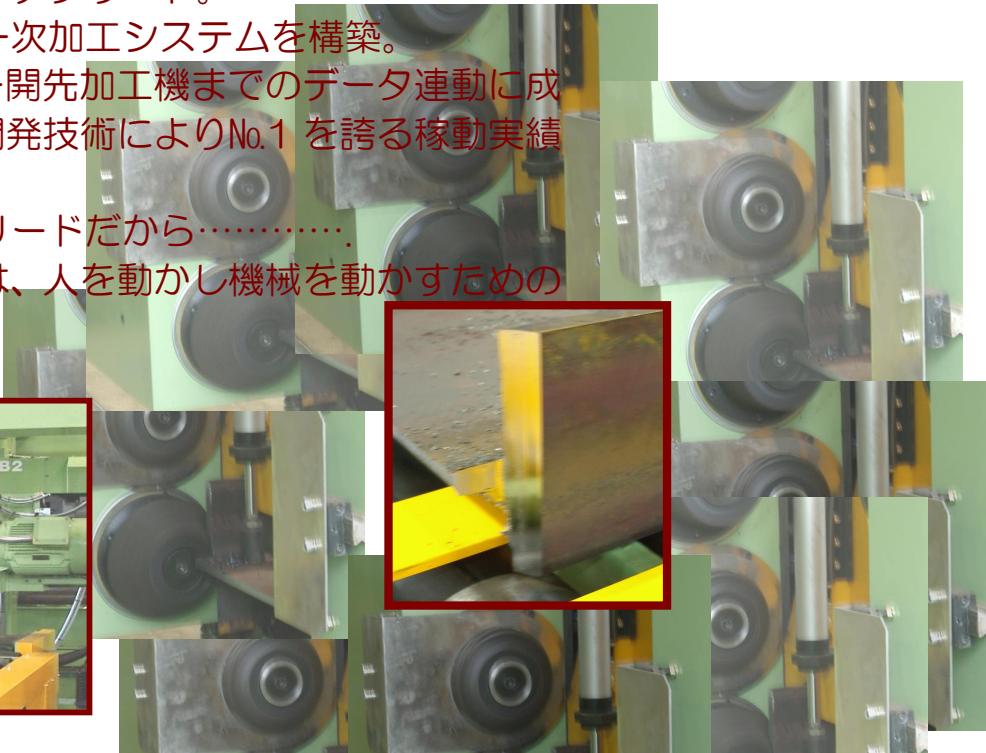
CADから工場機械を動かすテクリード。

業界でいち早くH形鋼材の一次加工システムを構築。

その経験と技術により、唯一開先加工機までのデータ連動に成功。高品質なソフトウェア開発技術によりNo.1を誇る稼働実績をあげています。

鉄骨加工の本質を知るテクリードだから……………

テクリードのソフトウェアは、人を動かし機械を動かすための潤滑油です。



「KCS」はツールカッターの選択・加工順番・加工方向の設定を行い、開先加工業務を支援し、開先加工機の生産性を大幅に向上させます。

KCSソフトウェアの特徴

KCSの対応開先加工機

「KCS」が支援する開先加工機には次のような特徴があります。

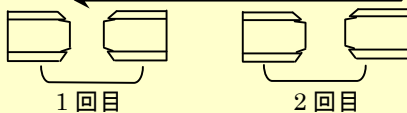
- ・ A機及びB機2切削加工軸を流れることにより
さまざまな鋼材の開先を行います。

柱・梁長尺

右図のようにA機で先端、B機で尾端を加工

ブラケット材

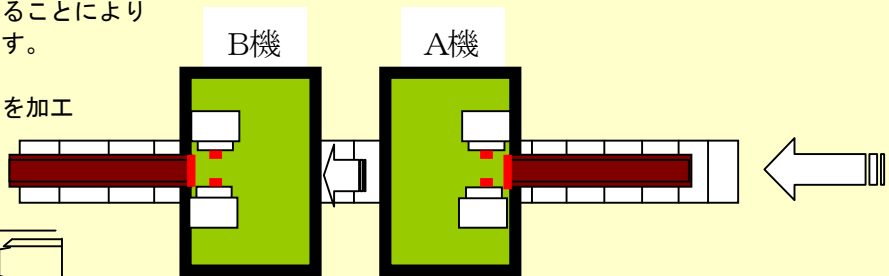
さまざまな組み合わせが可能



1回目

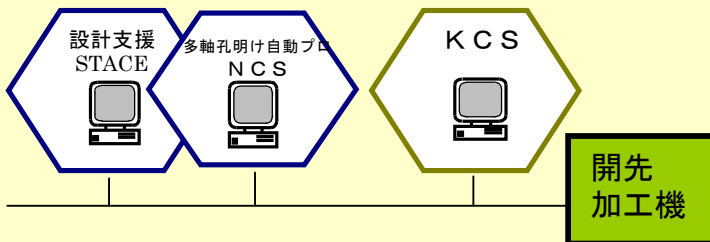
2回目

- ・ A機のみで先端のみの加工、B機のみで尾端のみの加工も考えられます。



KCSのデータ入力はNCSから連動

- ・ KCSに必要なデータは一次加工多軸孔明け加工機
の開先加工材のみ伝送します。もちろん単独入力も可
能です。



KCSは自動的にプログラミング

- ・ 開先加工材料の指定により、より効率的な加工手順
を現場にて行えます。
- ・ **適正化**コマンドは、加工生産性を高めるために機械
条件に従い、材料の反転・正しい方向を自動的に導き
だします。
- ・ **結合**コマンドは、短尺材（500mm以下）2部材の結
合を行い開先加工を行います。
- ・ 加工刃先の交換は自動ではできません。生産性を高め
るためにどのような加工順番で行うかは生産効率の
うえから大事な要素です。刃先交換（ツール選定）
位置がどの工程で出るかも画面で確認できます。
- ・ 前工程の孔あけ加工時のカッティングプランを参考
とした加工順番が取り込めます。
- ・ 工場の段取り変更に応じては、画面に従い加工順番の
入れ替えが簡単にできます。

KCSは加工業務の痒いところに.....

- ・ 加工終了残数チェックを行っています。
- ・ **遠隔NCS**コマンドにより前工程の動きがリアルに
チェックできます。開先加工の予定、一次加工指示書
の確認ができます。
- ・ KCSは加工前加工後の荷移動の参考のために重量
や加工順などが確認できます。

対応OS

- ・ Windows 7 / 8 / 8.1 / 10

KCS対応機種

メーカー	機種名
シンクス株式会社	MHV-B50NCW

※ その他メーカーにつきましては、お問い合わせ下さい。



株式会社 テクリード

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 2-2-3 倉持ビル 第2

TEL 03-3635-0870 FAX 03-3635-0980

e-mail : techlead@maple.ocn.ne.jp

hp-url : http://www.techlead.co.jp

Windows は、米国 Microsoft 社の米国及びその他の国における登録商標です。

販売代理店